

鈴工CLT Research & Design ラボ主催 第8回シンポジウム（オンライン開催）

参加費無料
定員100名
（先着順）

非住宅木造建築における三次元加工

2024年度に入り物価高や働き方改革など建設業界もこれまでにない対応を迫られています。特に、建設業界では木造建築普及の観点から非住宅分野への転換がキーポイントになると考えられます。今回のシンポジウムは、日本における木造建築及び木材利用の更なる普及を進める上で重要な役割を担う「非住宅木造建築における三次元加工」をテーマに開催します。木造建築にまつわる三次元加工に取り組んでいる企業の取り組みを通じて、課題の整理や今後の展望等を広く共有することを目的とします。

2024年10月24日(木) 15:00 – 17:00
第一部：講演 第二部：パネルディスカッション

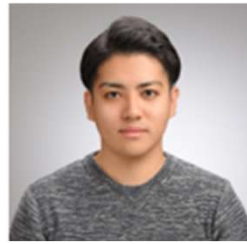
—登壇者のご紹介—



牛場 正人

株式会社鈴工 代表取締役社長
日本輸入木工機械協会 会長
鈴工CLT R&D ラボ理事長

大手ゼネコンに勤務後、2019年より現職、2022年よりCLT R&D ラボ理事長に就任。CLT製造に関する機械設備（ラミナー製材、マザーボード製造、パネルプレカット木質系建築CAD等）をワンストップで販売。



石川 真吾

大成建設株式会社 設計本部
先端デザイン部
先端デザイン室

2015年大成建設株式会社に入社。岡山県の廃校改修の案件でCLTに出会う。2022年、OKI本庄工場H1棟の設計を担当。工場の木質化を通して、地場産材の活用に着目。木造化によって使った木材を再度山に返す、木の循環にも取り組み、現在に至る。



秦 康晃

三王ハウジング株式会社
代表取締役

一般住宅用のプレカットが全盛の頃、欧州の木構造部材用CNC加工機と木造建築用の3次元cad/cam技術を取入れ、大断面集成材、CLTに加え一般流通材を活用する非住宅用木構造部材の加工に社員と一緒に取り組んでいる。



海老澤 涉

株式会社三菱地所設計
R&D推進部 木質建築ラボ CE
鈴工CLT R&D ラボ CE
広島大学 客員准教授

2007年三菱地所設計入社。2016年三菱地所CLTユニット設立兼務、2020年MEC Industry設立兼務。2022年三菱地所設計R&D推進部内に木質建築ラボを設立し、自社グループや社外との連携を通じて木造木質化事業を推進中。2024年広島大学（建築材料学研究室所属）にて教育・研究活動を開始。



今井 隆介

株式会社翠豊
専務取締役
一級建築士

2006年株式会社翠豊入社。一般のプレカットラインでは加工が困難な非住宅木造の案件に携わる。2022年に内外テクノス本社工場の現場管理や2023年に豊田市博物館の製作図作成を担当。都市部における木造化・木質化の推進に奮闘中。



坂口 大史

日本福祉大学 建築バリアフリー
専修准教授
鈴工CLT R&D ラボ所長

中大規模木造建築設計計画、フィンランドの中高層木造建築、木質化による創造性や心理・身体的効果等について研究。森と都市の連携による持続可能な社会の構築に向けて、教育・研究・設計活動に奮闘中。

問合せ先
鈴工 CLT R&D ラボ
suzuko.clt.lab@gmail.com

申込用QRコード



申込用リンク

<https://x.gd/k0Ffl> 注意事項

— 先着100名になります。
— リンクの再配布は禁止とします。
— Zoomミーティングでの開催になります。
（名前が表示されます）